

パソコンでよく使うソフトの代表格といえば、「ワード・エクセルなどの統合ソフトの「Office」ではないでしょうか。タイプが様々あり少しややこしいです。

Officeとソフト

新しい機能は？

正式に「Microsoft Office」といい、文書作成の「Word (ワード)」、表計算の「Excel (エクセル)」、プレゼンテーション「PowerPoint (パワーポイント)」、メールの「Outlook (アウトルック)」、メモやノートの「OneNote (オノート)」、データベースの「Access (アクセス)」、カーネルレイアウト「Publisher (パブリッシャー)」の7種類の統合ソフトです。



その中でも組み合わせが3種類あり、すべて使える「365Personal」、ワード、エクセル、パワー・ポイント、アウトルック」が使える

「Home&Business」、その中でパワー・ポイントが除かれる「Personal」があります。市販のパソコンには「Personal」が付属している機種が多いですね。

更にややこしいのが、買い取りのものと、サブスクリプション（年や年間で定額の使用契約を結ぶもの）があります。「365Personal」はサブスクリプションのみです。（最新バージョンは「2021」）ソフトは一定期間でアップグレードされますが、買い取りのタイプですと、新しいバージョンが発売されたとしても、アップグレードされることはありません。それに、それまでのバージョンには保守期限が設けられており、「2021」は2026年10月まで、「2023」は来年の4月までです。「365Personal」では常に最新バージョンのものが使用でき、期限はありません。

「365Personal」には、困ったときの技術サポートや、ワードなどではAIを利用した文書チャップ機能など、様々なサポートが付属します。更にクラウドストレージ（ネット上の保存場所）として1TBが用意されています。また、スマホやタブレットや他のパソコンなどにもインストールし、使うことができます。かなりお得なパッケージになっていると思

います。新しくパソコンを購入するときは、検討してみましょう。

A	B	C	D	E
1	10	5=A1:A3+B1:B3	30	
2	20		45	
3	30			
4				
5				

ワードでは手書きができる「描画」機能も強化されています。（先月号参照）また、画面により集中できることで、文書部分以外が黒に変わる「フォーカス」機能が追加されています。それに伴い、新しい関数も追加されています。確実に今までより便利になりました。

↑スピル

この様にバージョンアップされ、どんどん便利に使いやすく改良されていきます。できた当時は、かなり改善され変わってきたいます。（Office95からバージョンは10代目になります）

新しい機能とサービスを使うならやはり「365Personal」一択ではないでしょうか。



教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからどうぞ。
新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>

See you next month

